

検討事項

- 第4次報告書のフォローアップについて、IPv6の普及促進について
(意見) インフラのIPv6化のミッシング・ピースとして、
 - ・ 公衆Wi-FiのIPv6対応状況について、フォローすべきではないか。
 - ・ MVNOのIPv6対応状況について、フォローすべきではないか。

- IPv6の利用促進について、今後の取組の新たな目標設定について
(意見) ・ 次のターゲットをどうすべきか。
 - ・ ユーザエンドに関するIPv6化を議論する場合、
 どういう場やメンバーで議論することが適当であるか。

- 今回の研究会のとりまとめの位置付けについて
(意見) ・ プロGRESSレポートとすべきか、第5次報告書とすべきか、最終報告書とすべきか。
 - ・ 最終報告書とする場合、本研究会の位置づけをどうするか。
 - ・ 報告書において、IPv6における我が国の国際的な貢献を含めるべきではないか。
 - ・ 報告書において、大部分のインフラのIPv6化が完了したというメッセージを含めることは有益ではないか。
 - ・ 報告書において、大局的な人材育成について触れるべきではないか。

(参考)スケジュール案

これまでの検討経過

平成21年 (2009年)	平成22年 (2010年)	平成23年 (2011年)	平成24年 (2012年)	平成25年 (2013年)	平成26年 (2014年)	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)
▲研究会 発足 (2月)	▲中間 報告書 公表 (6月)	▲第2次 報告書 公表 (3月)	▲第3次 報告書 公表 (12月)	▲第1次 プログレス レポート 公表 (7月)	▲第2次 プログレス レポート 公表 (7月)		▲第4次 報告書 公表 (1月)	▲進捗 状況の 公表 (3月)	

今後の検討スケジュール案

8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		▲ 第35回 (10/16)	▲ 第36回 (11/13)	▲ 第37回 (12/12)	▲ 第38回 (1/12)	▲ 第39回 (2/6)	▲ 第40回 (3/20)
<ul style="list-style-type: none"> ○研究会の進め方案 ○国内外のIPv6対応状況 (更新) ○第4次報告書のフォローアップ <ul style="list-style-type: none"> (1) 事業等分野横断毎のIPv6対応に向けた取組状況 (2) 分野横断的課題に関する進展 		<ul style="list-style-type: none"> ○第4次報告書のフォローアップ <ul style="list-style-type: none"> (1) 事業等分野横断毎のIPv6対応に向けた取組状況 (2) 分野横断的課題に関する進展 	<ul style="list-style-type: none"> ○第4次報告書のフォローアップ <ul style="list-style-type: none"> (1) 事業等分野横断毎のIPv6対応に向けた取組状況 (2) 分野横断的課題に関する進展 		<ul style="list-style-type: none"> ○論点整理 ○プログレスレポート骨子 ○報告書骨子 	<ul style="list-style-type: none"> ○プログレスレポート案 ○報告書案 	<ul style="list-style-type: none"> ○プログレスレポート ○報告書